

エコちゃんとズーパ かんきょう旅行



環境問題が学校や職場で話に登る時代になって来ました。これは良い事であり、又由々しき事でもある様です。人間が生きてる為に、環境を配慮せねばならないと言う事は、人類が過去の時代より高度の事を求められて居ると言う事でしょう。



《東京第一教区》 <http://homepage3.nifty.com/souaikai-tokyo/>

《現代は親子の会話が大切な時代。そして次に大切な事は親子で環境を語る事では無いでしょうか。》

相愛会環境問題編集部 平成17年9月4日発行 第026号

エコちゃんの《かんきょうガイド旅行 全国へ、世界へ！！》



《環境》

「博士、毎日暑いですね。」
「いや、もう直じやよ。」
「早速ですが、九州電力は川内原発に関し環境影響の評価方法をまとめ、行政に初めて提出したそうですよ。」
「ほう、原発は、放射能や、排熱の環境に及ぼす影響が大きいかからねえ。」
「今後の原子力施設の安全な維持管理に貢献すると良いですね。」
「ホントにそうじゃ。」

《環境》

「ジャスコ運営のイオンマレーシアがマレーシア国内各店舗周辺にハイビスカス他、6千本の木を植樹したそうですよ。」
「こういうボランティア活動も現在の先進国としては当然の努力なんじゃろうのう。」

《環境》

「博士。」「何じゃ。」



「こんな悲しいニュースが入ってます。」
「どうした。」
「アフリカのナイロビの自然保護監視センターからです。」
「うむ。」
「ゴリラ、チンパンジー、オラ

ンウータン等の、大型の類人猿の《種》が途絶えそうなんですよ。」
「実は、そうなんだよ。」
「インドネシア、やマレーシアのオランウータンの生息地が47%に減ったそうだよ。アフリカのナイジェリア、カメルーンのゴリラも減っているらしい。原因にエボラ出血熱もあるそうだ。」
「そんなに多くの動物達が減っている原因は何でしょう。」
「良く聞いてくれた。それはのう。人間に問題がある。現在多くの国は食料の自給率が低い、しかもそれだけでは無く、食料を摂取するには、多くの食材は、熱により成分を変えないと、人間の消化器官には堪えられない。」
「其処で人類は火を使う事を覚えた。」
「其れだけなら未だ良いが、食料の増産の為、焼き畑農法を覚えた。」
「何ですかそれは。」
「草地・林地などを焼いた跡に作物を植えて収穫する耕作地。」

JAF「セーフティドライブとエコロジー」
交通安全環境活動
<http://www.jaf.or.jp/safety/>



また、そうした農耕法。焼却による肥料の効果が薄れると放置して、林地などに戻す。切り替え畑。と云ったところじゃ。」

《エネ》

「ところで、経産省、資工

午後1:00~4:30迄 大調和の精神から国際平和へ
教区大会9/25(日)千代田区公会堂へ行こう!!

<http://tokyo.cool.ne.jp/nisankatanso/saku.html>
教育110番
百戦錬磨！鎌先生のサイト！

エネルギー庁はIEAの諸国が、石油の備蓄放出に動き始めたのを機会に、日本でも民間の石油関連業者に放出を割り当ててるらしい。」
「日本国内の業者の備蓄は石油の国内消費の70日分だって。」
「ほう、良く調べたのう。」
「でも、何かあった時に、その先はどうなるの。」
「……。」
「何とも言えないのが、石油の輸入国の実体さ。」
「今すぐ石油が無くなる訳じゃ無いけれど、厳しいですね。」
「そう厳しい日本の現実さ。」

《環境》

「エコくん。カトリーナを知ってるね。」
「それはもう。」
「業界ではミニ石油危機って云う事ですね。」



「先の話の石油備蓄放出の世界的問題も、その影響があるらしい。」
「でも此のハリケーンの凄まじさも、元を正せば、人間の環境破壊が原因でしょうか。」
「そりゃそうじゃろう。」
「愈々アメリカも環境を真剣に捕らえなければ成らない時期が来たと云う事か。」

http://homepage2.nifty.com/6789/kyo_01.html
父親教室
お父さんがんばって！

http://www57.tok2.com/home/zao/dainihon_01.html
大日本史復刻版
日本一古い歴史書ダウンロード

夏休み前の特別企画、環境問題専門のサイト紹介
エネルギーなんでも大百科 -
<http://www.tepco.co.jp/custom/LapLearn/index-j.html>
東京電力が運営エネルギーあれこれ